

(様式2)

令和5年4月28日

### 女性の就農環境改善計画

(令和5年度女性の就農環境改善支援事業)

実施するメニュー (該当に○)	第4の(1) (施設等確保の取組)	○
	第4の(2) (グループの新たな取組)	

#### 1 地域取組主体の概要

名称	株式会社 ほんだバラ香園	
所在地	大分県杵築市山香町大字吉野渡1604番地13	
代表者	本田幸夫	
主な組織の事業内容(注)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 事業内容：バラの生産及び加工・販売</li><li>・ 従業員数：7名</li><li>・ 経営規模：1,600㎡、1,400㎡ビニールハウス2棟</li><li>・ 農業関連事業：バラ加工品の販売</li><li>・ 離職率の低下を狙いとした既存の取組</li></ul> ※アルバイト・パートからの積極的な社員への登用	女性農業者の 人数：5

(注) 主な組織の事業内容は、具体的に記載する。

#### 2 事業実施体制

<p>女性新規就農者増加に向けた事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 男女別トイレの設置 (本事業)</li><li>② 休憩スペースの設置 (本事業)</li><li>③ 女性の就業規則の整備 (社会本労務士と協議) → 杵築市商工会へ支援依頼</li><li>④ ハローワークへの求人、応募者に対する対応、採用の可否判断</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ①、②に関しては、採用担当者を実施責任者とする</li><li>・ ③に関しては、会員である杵築市商工会へ支援を依頼する</li><li>・ ④に関しては、採用担当者を実施責任者とする</li></ul>
---

(注) 実施に必要な関係機関との実施体制を記載する。

### 3 女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための取組計画（実績）

#### （1）地域取組主体における女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題（注）

<p><b>【社会情勢等を踏まえた地域の女性農業者の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本一のバラの販売拡大のためにR4年9月に法人化。今後は大幅な生産量の増加が見込まれる事、繊細な対応が必要な花きと言う特性から女性の雇用が必要な状況。</li> <li>・当社は市街地から遠い山間に立地しており、通勤に不便等の理由で雇用条件としては不利な状況にある、また、当地区も人口減少や過疎化の進展と言う課題を抱えており、地域の活性化のためには同地区の就労人口の増加は必要不可欠と言える</li> </ul> <p><b>【現状の労働環境を踏まえた施設等の必要性（既存の施設等の利用状況を含む）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当社の施設は、1,600㎡・1,400㎡のビニールハウスと隣接する管理棟（作業場兼事務所）となっており、トイレは男女兼用が管理等内に1か所、休憩スペースは確保できていない状況で作業場と兼用となっている。</li> <li>食事休憩等はやむを得ず作業場内で行っており、衛生面でも問題が多い。</li> </ul> <p><b>【その他女性の農業への呼び込み・定着・活躍の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人化前のR3年までは、女性従業員3名の状況で特に労働環境についての不便さや苦情は発生していなかったが、R4年に男女4名を採用した事で兼用トイレや休憩スペースの必要性が高まっている。</li> </ul>
---

（注）（2）、（3）の取組に係る具体的な課題を記載する。

#### （2）女性の働きやすい環境を整備するための託児スペース、男女別トイレ、更衣室等の確保にかかる計画（実績）

確保する施設等の区分	①託児スペース ②男女別トイレ ③更衣室 ④休憩スペース ⑤アシストスーツ、高さが調節できる作業台等の備品の確保 ⑥その他							
	区分番号 (注1)	時期	確保場所	数量	利用する 女性農業者 (注2) の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
② 男女別トイレ		R5.7	事務棟に隣接 (新設)	1	5	938	853	

④ 休憩スペース	R5.7	事務棟に隣接 (事務棟改装)	1	5	976	887	
計					1,914	1,740	

(注1) 「確保する施設等の区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。また、⑤又は⑥を選択した場合は、確保する施設等の名称も記載すること。

(注2) 農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された者を含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等の農業関連事業を含む年間30日以上従事のものとする。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含む。（3）において同じ。

(注3) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

(3) 女性農業者グループの立ち上げ、グループ活動の開始又は発展のための新たな取組にかかる計画（実績）

取組区分	①商品等開発 ②先進地視察 ③会員募集・農業体験の受入等にかかる取組 ④研修会 ⑤マルシェ開催に向けた取組 ⑥その他						
区分番号 (注1)	時期	内容	実施回数	参加する 女性農業 者の人数	事業費 (千円)	国庫補助金	備考
計							

(注1) 「取組区分」から該当する区分番号を選択し、記載すること。

(注2) 必要に応じて項目を変えずに行を追加すること。

【事業成果及び今後の展開】

※第4の(2)「グループの新たな取組」のみ記載

※区分番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品づくりに関しては、翌年度以降の販売事業計画も併せてご記入ください。

区分番号	事業成果、今後の展開

4 本事業を活用した取組計画（注）

時期	取組内容・回数	備考
	<p>【女性の農業への呼び込み・定着・活躍のための応募団体における取組（既存の取組を含む）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度までは、代表夫妻以外はアルバイトも含めて女性従業員は3名しか在籍していなかった事もあり、特に上記に向けた取り組みを実施していなかったが、法人化に向けてR4年に2名の女性従業員を新たに雇用したのを期に、希望者は社員への登用を実施した。</li> </ul> <p>【本事業を活用した取組の実施方針】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年9月の法人化に伴い、(株)タカヒコアグロビジネスとの協業による販路拡大及び新商品の開発に着手、今後は大幅な生産、出荷量の増加が見込まれています。</li> </ul> <p>当社の生産する商品である「バラ」については、ハウス内での日常の管理には非常に手間がかかるため増員は必要不可欠であり、また、生花の選別や加工・ブーケ等の商品化には、女性ならではの繊細な感覚や作業が必要となるため今後2年の間に4名の女性を雇用したいと考えている。</p> <p>【具体的に実施する取組内容】</p> <p>R5年5月～① 社会保険労務士の支援による就業規則の整備</p> <p>R5年5月～② ハローワークへの求人情報の掲載（5月～8月）</p> <p>R5年4月～③ ハウス見学会の実施による現場体験（随時実施）</p> <p>R5年年度内 ④ 求人に向けた杵築市、杵築市商工会との情報交換</p>	<p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・採用面接等3件（採用1名）</li> <li>・年1～2回</li> </ul>

（注）3の取組を踏まえ、5の目標の達成のために実施する取組内容を具体的に記載する。

5 女性農業者確保の目標（注）

翌年度末までの女性農業者の新規確保人数（注）	事業実施年度	1人
	事業実施翌年度	3人
	合計	4人
（女性農業者の新規確保人数の内訳）		
自営農業就業者	0人、雇用就農者	2人、アルバイト等 2人

(注) 事業実施年度の翌年度末までの新規確保人数。

(参考)

<b>上記女性農業者確保の目標に係る女性の確保の計画</b> (第4の(1)「施設等確保の取組」のみ記載)
<b>【事業実施年度】</b> (取組予定業務) バラの生産 (採用時期) R5年9月 (人数) 1人
<b>【事業実施翌年度】</b> (取組予定業務) バラの選別・加工・商品化 (採用時期) R6年3月～6月 (人数) 3人

※必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付すること。

※国が必要と求める資料については、求めに応じ、遅滞なく提出しなければならない。